



外部ストレージ要件 ONTAP Select

NetApp
January 29, 2026

目次

外部ストレージ要件	1
ONTAP Select VMware ESXi の要件	1
基本的な要件と制限	1
構成要件	1
ベストプラクティス	2
ONTAP Select KVM の要件	2
基本的な要件と制限	2
ベストプラクティス	2

外部ストレージ要件

ONTAP Select VMware ESXi の要件

ONTAP Select vNASは、ONTAP Selectデータストアを、ONTAP Select仮想マシンが実行されるESXiハイパーバイザーホストの外部に配置することを可能にするソリューションです。これらのリモートデータストアには、VMware vSANまたは汎用の外部ストレージアレイを介してアクセスできます。

基本的な要件と制限

ONTAP Select vNAS ソリューションは、あらゆるサイズのONTAP Selectクラスタで使用できます。

ハードウェア、ソフトウェア、機能要件を含むすべての関連ストレージコンポーネントは、"[Interoperability Matrix Tool](#)"。さらに、ONTAP Selectは、iSCSI、NAS (NFSv3)、ファイバチャネル、Fibre Channel over Ethernetなど、VMwareストレージ/SAN互換性ドキュメントに記載されているすべての外部ストレージアレイをサポートします。外部アレイのサポートは、ONTAP SelectでサポートされるESXiのバージョンによって制限されます。

ONTAP Select vNAS を使用してクラスターを展開する場合、次の VMware 機能がサポートされます。

- VMotion
- 高可用性 (HA)
- Distributed Resource Scheduler (DRS)



これらのVMware機能は、シングルノードおよびマルチノードのONTAP Selectクラスタでサポートされています。マルチノードクラスタを導入する場合は、同じクラスタの2つ以上のノードが同じハイパーバイザーホスト上で実行されないようにする必要があります。

VMwareの次の機能はサポートされません。

- フォールトトレランス (FT)
- 仮想データストア (VVOL)

構成要件

外部ストレージアレイ (iSCSI、ファイバチャネル、ファイバチャネルオーバーイーサネット) 上のVMFSデータストアを使用する場合は、ONTAP Selectでそのストレージを使用するように設定する前に、VMFSストレージプールを作成する必要があります。NFSデータストアを使用する場合は、別途VMFSデータストアを作成する必要はありません。すべてのvSANデータストアは、同じESXiクラスタ内に定義する必要があります。



ホストの設定時またはストレージ追加操作を実行する際には、VMware vSAN または外部ストレージアレイ上のすべてのデータストアに容量制限を指定する必要があります。指定する容量は、外部ストレージの許容ストレージ制限内でなければなりません。容量制限を指定しなかった場合、またはディスク作成操作中に外部ストレージの容量が不足した場合は、エラーが発生します。

ベストプラクティス

利用可能なVMwareドキュメントを参照し、ESXiホストに適用されるベストプラクティスに従ってください。さらに、以下の点に留意してください。

- ONTAP Selectネットワークと外部ストレージ（iSCSI または NFS を使用する場合の VMware vSAN および汎用ストレージ アレイ トラフィック）の専用ネットワーク ポート、帯域幅、および vSwitch 構成を定義します。
- ストレージ使用率を制限するために容量オプションを設定します（ONTAP Selectは外部vNASデータストアの全容量を消費することはできません）。
- すべての汎用外部ストレージアレイが、可能な限り利用可能な冗長性と HA 機能を使用していることを確認します。

ONTAP Select KVM の要件

外部ストレージ アレイを使用して、KVM ハイパーバイザー上でONTAP Selectを設定できます。

基本的な要件と制限

ONTAP Selectストレージ プールに外部アレイを使用する場合は、次の構成制限が適用されます。

- CLVM を使用して論理プール タイプとして定義する必要があります。
- ストレージ容量の制限を指定する必要があります。
- この構成では、FC、Fibre Channel over Ethernet (FCoE)、および iSCSI プロトコルのみがサポートされます。
- 構成では、シンプロビジョニングされたストレージが認識されません。



指定するストレージ容量は、外部ストレージの許容ストレージ容量制限内である必要があります。容量制限を指定しなかった場合、またはディスク作成操作中に外部ストレージの空き容量が不足した場合は、エラーが発生します。

ベストプラクティス

次の推奨事項に従う必要があります。

- ONTAP Selectネットワークと外部ストレージの専用ネットワークポート、帯域幅、vSwitch構成を定義します。
- ストレージ使用率を制限するために容量オプションを設定します（ONTAP Selectは外部ストレージプールの全容量を消費することはできません）。
- すべての外部ストレージアレイが、可能な限り利用可能な冗長性と高可用性（HA）機能を使用していることを確認します。

著作権に関する情報

Copyright © 2026 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S. このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および / または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータ ソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用权を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用权については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。